「青少年のための科学の祭典」長崎大会

実験解説集の原稿執筆要項

**１**　パソコンの「Microsoft Word」で、1ページにまとめて作成してください。※「PDFファイル」「一太郎」等はご遠慮ください。

提出原稿には誤記等がないよう、よくご点検ください。

冊子は、提出していただいた原稿A4版を縮小してB5版の大きさになります。

**1-1　原稿のフォーム**

以下のフォームに沿って原稿を作成ください。

①A4、縦、40文字×40行

②ブース名フォント「MS Pゴシック」・36

③所属・氏名・本文フォント「MS 明朝」・12

　 ④マージン（初期設定のまま）

　　上…２cm　下…２cm

左…２cm　右…２cm

**1-2　タイトル･所属･氏名について**

①「ブース名」「所属」「氏名」は、調査票の記入欄の記載と一致させてください。

※異なっている場合は、ブース出展調査票の表記に統一されます。

②「所属」「氏名」について

ブース講師（代表）の「所属」「氏名」をご記入ください。

団体での出展は「所属」のみでも可です。

ブース講師が複数の場合は各々ご記入いただいてかまいませんが、あまり多人数にはできません。また、所属や氏名の誤記がないよう十分ご注意ください。

**1-3　本文について**

①原稿作成にあたっての留意点

・実験のねらいと概要が一見してわかること。

・実験を再現したり、原理を理解するための情報が確実に記載されていること。

②項目例

　　●どんな実験（工作）なの？

　　●実験（工作）のしかたは？

　　●注意することは？

　　●もっとくわしく知るために（参考文献や引用文献を記載）

③画像等について

・冊子は白黒印刷です。図、表、写真等も入れることができますが、

コントラストが鮮明な方が印刷の仕上がりは美しくなります。

・文章は子どもたちにもわかりやすいものにしてください。

（「～です」「～ます」「～しましょう」など）

**２　原稿の提出について**

**2-1　提出方法**

Eメールにてデータを添付してご提出ください。

長崎市科学館：[starship@nagasaki-kagakukan.jp](mailto:starship@nagasaki-kagakukan.jp)

※5MBくらいの大きさにしてください。

　ファイルサイズが大きいと受信できません。

ファイル名は　タイトル（出展者名）にしてください。

　　　ファイル名の例：スライム (長崎太郎).doc　　など

**2-2　提出期限**

2022年8月20日（土）必着

原稿記入例１

スライムをつくろう

長崎市小学校　長崎　太郎

油木　花子

◆どんな実験なの？

　　「スライム」とは、ニュルニュルした感触の、ふしぎなゼリー状の物体です。材料のホウ砂は薬局、PVA洗たくのりは量販店などで購入できます。

《用意するもの》

洗たくのり（PVA＝ポリビニールアルコール主成分のもの）、ホウ砂（四ホウ酸ナトリウム）、食紅、水（ぬるま湯がよい）、わりばし、紙コップ

◆作り方

①洗たくのりを紙コップ半分（100ccくらい）入れ、水を同じ量入れて、よくかき混ぜます。

②ペットボトルに水100ccを入れ、ホウ砂10ｇを加えます。ふたをしてよく振り、ホウ砂を溶かします。

※ホウ砂水溶液を飽和状態（これ以上溶けない状態）にすることが、成功のポイントです。ホウ砂は100ccの水に約4gしか溶けないので、ホウ砂を10g入れると半分は溶け残ります。



③②のホウ砂水溶液に食紅を適量加えて、色をつけます。

④①の洗濯のりを水でうすめた液に、③のホウ砂水溶液のうわずみ液を少しずつ加えながら、わりばしでかき混ぜます。

⑤全体がかたまったら完成です。

◆やってみよう

・①に鉄粉をまぜてスライムを作ります。磁石を近づけてみましょう。

・スライムをまるめて、ストローで息を吹き込んでみましょう。

◆注意することは？

※ホウ砂水溶液を目や口に入れてはいけません。

※スライムをさわった後は、手をよく洗いましょう。手荒れをおこします。

◆もっとくわしく知るために

　長崎市科学館ホームページhttps://www.nagasaki-kagakukan.jp

原稿記入例２

プラコップコースターをつくろう

長崎市小学校　長崎　太郎

　　　　　　　油木　花子

**１．どんな工作？**

　　プラスチックコップを加熱すると、縮むことを利用して、コースターを作ります。油性マジックを使い、文字や絵を入れ、自分好みのコースターを作ることができます。

**２．材料**：ポリスチレン製のプラスチックコップ、油性マーカー、アルミホイル、軍手、厚めの電話帳や週刊誌

|  |  |
| --- | --- |
| 1. J:\DCIM\100KM005\PICT0004.JPGオーブントースターにプラスチックコップがたてに入るように上３分の１ほどをはさみで切り取る。 | 1. J:\DCIM\100KM005\PICT0002.JPG油性マーカーを使い、好きな色で絵や模様をプラスチックコップに描いていく。 |
| 1. J:\DCIM\100KM005\PICT0006.JPGオーブントースターにアルミホイルを敷き、プラスチックコップをたてに入れ、平らになるまで熱する。 | 1. ほぼ平らになったら、オーブントースターから取り出す。   J:\DCIM\100KM005\PICT0007.JPG |
| 1. 平らになるように電話帳などにはさみ、冷えたらできあがり！！   J:\DCIM\100KM005\PICT0001.JPG | ≪注意≫  ☆オーブントースターで熱したプラスチックコップを取り出すときは、必ず軍手を付け、やけどをしないようにしましょう。  ☆できあがるまでは、その場を離れないようにしましょう。 |

**３．作り方**